

新しい方が職員として加わりました



(くろーばー) 清水こずえさん

新入職員です。よろしくお願いします。
くろーばーの清水です。細かい作業が好きですが、ウォーリー(※)を探すのが苦手です。今年はお菓子作りが得意な母になりたいと思います。よろしくお願いします！
※イギリスで出版された絵本「ウォーリーを探せ！！」。(人が入り乱れた絵の中からウォーリーや仲間たちなどを見つけ出す。)

(ひまわり) 猪木健治さん

この度、皆様と一緒にさせて頂くこととなりました。猪木 健治と申します。何分、初めて福祉社会に務めさせていただきますので、宜しくご指導、ご鞭撻を頂けますよう、お願い申し上げます。尚、座右の銘は、「継続こそ力なり。」です。



<青空協同組合>石原善彦さん

8月より青空協同組合で働いている石原です。
福祉の仕事は全くの未経験で皆さんに教わりながら日々勉強中です。千葉県に住んで8年になりますが、北海道の暮盤の目で育った私にはこちらの道路がなかなか覚えられません。
迷子にならないように頑張ります。
どうぞよろしくお願いします。



寄贈・助成 ありがとうございます

◎ 赤い羽根共同募金

(NHK歳末たすけあいからの助成)

- 軽自動車を寄贈していただきました。ほーむ2で活用させていただきます。
- エアコン → 児童デイサービスくろーばー
- ヘルメット等の防災グッズ → 児童デイサービスひまわり



◎モ子モ子の森 青山理事長様

乗用車を寄贈していただきました。相談支援事業所で活用させていただきます。

理事の長澤 様
お花ありがとうございます



いつもきれいなお花

ありがとうございました!



青空協同組合の皆さんが、一泊旅行に行ってきました

一泊二日☆茨城旅行

1日目
つば宇宙センター
華屋与兵衛で昼食
アクアワールド大洗水族館
ホテルニュー白雲紀宿泊

2日目
タカノフーズ納豆博物館
昼食・ばれどう太郎
牛久大山
青空

素敵なお部屋に泊まりました!



7月の11日・12日に茨城県へ1泊2日の旅行に行ってきました! 怪我や事故なく(楽しい)2日間を過ごすことが出来ました☆

みのり通信

第13号

発行 平成28年3月15日
特定非営利活動法人みのり福祉会
〒285-0862
千葉県佐倉市新臼井田8-3
043-462-6424

ごあいさつ

会報のバックナンバーは、ホームページ <<http://minori294.ec-net.jp/>>に掲載してあります。

理事長 立田 芳弘



桜の花が少しずつ開いてきました。
会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか?
みのり福祉会が出来て、早いもので2月で7年になりました。これも皆様方のご理解、ご支援のおかげでございます。感謝申し上げます。

現在、みのり福祉会は、就労移行支援事業所(障がい者就労・生活さばーとピース)1カ所、就労継続B型事業所(青空協同組合)1カ所、放課後等デイサービス、児童発達支援事業所(ひまわり、くろーばー)2ヶ所、共同生活援助(みのりほーむ、みのりほーむ2、みのりほーむ3)3ヶ所、相談支援事業所(らしんばん)を職員38名(育休3名)で運営しています。今後もよろしくお願い致します。

今年のみのに福祉会の目標は、と言いますと、長期的には引き続き『社会福祉法人認可』と『生活介護事業の開設』ですが、短期的には、地域活動支援センターの開設を考えています。

家の中で過ごすことの多い障がいのある方が自信をつけて、少しでも家から外へ出かけられるように、また、自分のやれることが増え、楽しみが増えるように、応援ができればと思っています。

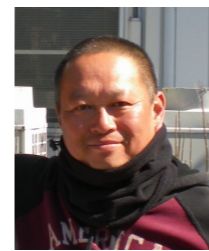
『社会福祉法人認可』と『生活介護事業の開設』については、現在設計事務所のアドバイスを頂きながら建物のイメージ造りと、四街道市内で土地探し(3,000㎡[1,000坪])を行なっています。よい土地があれば、ご紹介を頂ければと思います。

地域活動センターの開設については、4月オープンをめざして開設準備に取りかかっているところであります。

今回の会報のテーマは「たたかう」です。昨年はいろいろなたたかいがありました。「自然とのたたかい」、「人とのたたかい」、「国と国とのたたかい」、「歴史のたたかい」、「偽りとのたたかい」などがありました。この言葉には少しこわいイメージがありますが、職員がこの言葉をどう受け止め、どう感じているか、ご一読いただければと思います。

今年も皆様にとって健康でよい1年になりますように…。

副理事長 川嶋 司朗



一人っ子だったせいか、昔から戦うことは好きではなかった。子供なりに、兄弟がいるいないでは、こんなに闘争心が違うのかと思った覚えがある。闘争心なんて、当時は思っただろうか、そんな感じに思っていた。それでも、若い頃は理不尽なことや、些細なことで戦った?こともあったが、今ではその片鱗もかなり薄れ、「穏便に」的な発想が、自分を支配しようとしている感じさえする。

何故、今回のお題目がこれになったのか理事長にお聞きしておりませんので、書いていることが相応しいかが少々不安ですが、今年と言わず、今後戦わなければならないと思っていることは、私なりに有る。若い頃から、興味だけは色々あり、とにかくやってみようと思うたちだった。しかも、それにハマってしまうとさー大変…。とにかく調べて、いじって、そのうち何事も自分でやらないと気が済まなくなる。ものごころついて早40年近く、趣味と言われるものは増え続け、どのジャンルでも自分の同じ性質を発揮していた。何か新しいことを言い出した時の、妻の「…」という表情を何度拝んだことか。

しかし、このところお仕事を理事長に沢山いただくせいか、突き詰め方が甘くなってきているように自分自身で感じてきた。「まーいーかー」と思うことが何かと増え、妥協を感じることも、しばしば。んー、良い事のようにも感じるのだけれど、どうも釈然としない心のモヤモヤ感。これは何か危険な香りが…脳細胞死滅速度が加速しているのでは…酒が原因か本を読まずに、漫画ばかり読んでるからか…。

歳だと言ってしまうと、それもそう。時間がないでしょといえれば納得。趣味多すぎと妻に冷たくいい放たれれば、まーそかと反省。しかし、どれを取っても自分を作ってきた大切なパーツの一つなのだとも思う。これからは自分を創っていく大事な何かをくれるかもしれない私の子供たち。今年はどうにかすべてを充実させることができるように、作戦を練って、どうにかこうにか戦っていきたくて考えている。その時々「一番」はあるものの、どれ一つ失くすことなく、更なる「充実」を図ることができるよう、チャレンジしていきたい。そして、新しい何かにもアンテナを張りつつ…。妻や娘の「またやってるよー好きだねー、よく飽きないねー(呆顔)」の痛い感じを振り払いながら、今年もやるぞ。自分自身を応援だ! 理事長、長い休みをください…。

< ピース職員 >

神野 孝浩

「たたかう」とは？と調べると、「戦う」と「闘う」と二つあり意味も違うようです。

「戦う」は「武力を用いて互いに争う。戦争する。」又は「互いに技量などを競い、勝負を争う。競争する。試合する。」です。

「闘う」は「思想や利害の対立する者どうしが自分の利益や要求の獲得のために争う。」「苦痛や障害を乗り越えようと。打ち勝とうと努力する。」ということです。

では自分にとって「たたかう」とは？ですが、常に自分自身とたたかっています。記憶にはないですが、この世に生を受けたときから、もしかすると、自分自身とたたかっていたのではないかと思います。生きるという自分自身とのたたかいが始まったのでしょうか。

具体的に幾つか言うならば、自分自身の子供への思い、教育や仕事においては自分自身の支援方法についてなど様々な事が多くあり、常に色々と感じ心の中で葛藤したたたかっている。

それは辛いものではなく、自分が人生において前に進む為のものであり、言い方は変かもしれないが、むしろ自分自身のどこかで楽しんでいるのかもしれません。

これからも自分自身との「たたかい」はつづき、生きている限り終わることはないでしょう。

市原 章子

一番嫌いな言葉、一番苦手なことです。戦争を連想してしまいます。

ある考えや思いを正反対の対象にぶつける、極めて残虐な行為。

ニュースでは連日のように悲惨な報道を伝えているのを見聞きする。

何も関係のない人たち、戦いに関係ない人たちが巻き込まれている。

なぜ自分と違う考えを持つ人を攻撃するんだろう、なぜ他人は他人、自分は自分って思えないんだろう。そんな人に最初は怒りを覚えるが、直に薄れ憐れみを感じる。戦う、闘うはなるべく避けたい、中立でありたいと思っている。そう思い『永世中立国』を調べてみた…愕然としてしまった。

永世中立国には、7つの条件があり、日本語訳の「永遠に、これから先もずっと」ではなかった。「どのような戦争に対しても必ず・固定的に中立の立場をとる」だった。平和主義や非暴力非武装とは、全く概念が異なるそう。領土を守るために常設的な武装が求められ、平時においても戦争に巻き込まれないような外交を行う義務がある。そして、永世中立を放棄することも可能である。

自らを守ることは『たたかい』なんだとの結論に至ったのですが、やはり平和が好きです。私の周りにいてくれる人と毎日楽しく笑っていたいですね。

斉藤 秀美

戦いは、起こらずにいたい、闘いは自ら挑んで行くぐらいの気持ちでいたい。

きっと自分自身闘ってきた人は、もし戦いがあったとしても強い精神で乗り切ることが出来ると思うから。

親歴14年目の私、自分との…たたかい中です。

富谷 結花

「たたかう」といっても色々ありますが、今私が一番たたかっているのは、この冬の寒さです。

今年は暖冬と言っていますが、やはり冬は冬なのでそれなりに寒く、毎朝布団から出るのにも気合いを入れたいと、暖かい布団に誘われ二度、三度寝に入ってしまうようになります。

夏になれば毎日暑さとたたかうこととなりますが、まずは、まだまだ続くと思われるこの寒さの本番はこれからだと思つたので気を抜くことなく寒さとたたかいたいと思います。

高橋 榮子

ひらがなで、「たたかう」だと、少し印象が和らぐ。

実感は薄いですが人生、ある程度、長く生きてるので、生まれた時から、沢山の事と向き合ってきた。

その中でひとつひとつ、[闘った]ということなのかな〜と思う。「あー！」と大声上げたい事もあったかな。怒鳴って、泣いてばかりのこともあったかも。

でも、何か「戦う、闘う」という言葉がピンと来ない。と考えていたら、以前に読んでたこと思い出したこんな事があった。

反対運動などでデモに参加したり、することは、そちらにエネルギーが向いてしまうので、逆に強まってしまう。マザーテレサは、反戦運動ではなく、平和集会に行っていたという。もし、選挙で当選させたくない人がいたら、相手候補を応援して、気持ちをそちらに向ける。なつて欲しいことに、エネルギーを向ける。

誰も傷つかず、ポジティブに、「たたかう」というのが、しっくりして、落ち着く気がする。

野本 美沙子

今回のお題の戦うですが、私は、スポーツの試合の戦いについて書かせてもらいます。

最近のスポーツの戦いと言えば、箱根ニューイヤーマラソンです。その中で感動した場面がありました。それは、1つのチームの話です。

走っていた子は、意識がもうろうとしていて、走るのもやっとでした。それでも、ゴールを目指し、襷を渡すチームメンバーのもとへ頑張っていました。

「リタイアしてもいいんだよ」と心の中で思っていました。でも、その子は、頑張って走っていました。結局、襷を渡すことが出来ずに次のランナーは、走ってしまいました。

でも、最後まで走りきったその子は、とても輝いて見えました。

戦いを見る機会は、多くありますが、私は、何か試合を見ると感動してしまいます。

2016年、リオオリンピック・パラリンピックがあります。沢山の戦いの中でもいろんな感動する場面があります。それを楽しみにしていきたいと思っています。

いい戦いが見られることを願っています。



神野孝浩 野本美沙子 川嶋司朗
斉藤秀美 高橋榮子 富谷結花 市原章子

たたかう

< らしんばん >

前川 優香

私の日常…
布団に包まれていたいの…起きなくちゃ。(p_-)

正月太りしたから気をつけなくちゃいけないのに…お菓子が美味しい♡

今日から頑張るぞ！って気合い入れたけど…言葉だけ(;_ _)
意思の弱い私。

日々の生活が私にとって『たたかい』そうだ！安西先生(漫画「スラムダンク」の登場人物。湘北高校バスケットボール部監督)が言ってました。『あきらめたらそこで試合終了だよ』と…。

よっし！！
いろいろなこと諦めずに自分自身と向き合いながら日々たたかい続ける毎日を楽しみたいです！！
人生一度きりだから。

後悔しない自分の人生を。自分らしく思いっきり生きたいと思えます！！

今日も私たたかいます！！
行ってきます！！



大島 芳江

最初の一言では、たたかう事は良くない事だと思いましたが、毎日私達は朝、目を醒ましたときから眠気、寒さとのたたかい、時間とのたたかいから始まり、仕事場での人との心のたたかい、自分自身とのたたかいです。皆さんそうだと思います。しかし仕事上でのたたかいは遠慮無しにたたかう事は会社が向上するには、結果良ければ大いにした方が良くと思います。

今世界は国と国、異宗教の戦いが延々と続いています。幼い子ども、お母さん達が泣き叫んでいる姿をテレビで見ていると悲しい気持ちになります。どうして武器を持って戦う事をしなければならぬのでしょうか。本当にもどかしく思います。

平和な日本に生まれたことを良かったと思います。が、そうとばかり言ってもいられません。明日がどうなるかわからない昨今です。



前川優香

菅原輝代



もドユイ工に敗れ銀メダルに終わった。

試合後、山下泰裕監督は30分に渡る講義をしたが判定が覆ることはなかった。試合後、篠原選手は不満ひとつ語ることなく「自分が弱かったから負けた、それだけです」と言い残し会場を後にした。私は涙を流しながらこの会見を見ていたのを覚えている。

深い屈辱をぐっと胸にしまい不満を口にすることなく去った篠原選手こそこの大会の金メダリストのように思う。

新山 悠里

私は毎日次の日の自分に宿題を出しています。宿題といっても簡単なことで「きちんとお弁当を作って仕事に行く」「電気をつけっぱなしにしない」など今日の自分が出来なかったことを明日の自分の課題にします。簡単にできる日もあればなかなか動けない日もあり…。

ほんの少しの時間で片づくことなのにそれが当たり前になるようになるにはまだまだ時間がかかりそうです。

今はまだやらなくても大丈夫と考えている急げ者の自分とたたかいながら頑張っ、出来た時は自分をほめ、出来なかったときは反省して理想の自分にどんどん近づいていきたいと思っています。

石原 善彦

戦いにもいろんな意味合いがある中で私にとってピンとくるのは醜い争いや自らの戦いである。

醜い争いは戦争に直結すると考えるが、戦争はわたしにとって非日常的な事なので、ここでは特に自らの戦いについて考える。

自らの戦いでは誰もが逃げ出したくなる様なイヤな事、苦しい事、辛い事などに対し避けて通りたいところではあるが、己と戦い葛藤し乗り越えていきたいと思っている。

皆さんも逃げ出したくなる様な場面に直面したら、ぜひ自分と戦ってみて下さい。きっと何かを得る事が出来るはず。

< 青空職員 >

浅野 亨

就労継続B型支援事業所、青空協同組合、浅野です。本年もよろしくお願い致します。みのり通信、今回のテーマは、『戦う』…。

自分との戦いに負け続けて半世紀弱、未だに煙草もやめられないでいる。税金を払い、自分の体を酷使する、何一つ良いことが無いのはわかっているつもりであるがやめられないのはなぜだろう。中毒症状…。何を言ってもすべてが言い訳、結局のところ意思が弱いのである。

金銭的なこと、体のこと、キャッチング、スイングスピード、球際の強さ、ツーシームのことを思い、もう迷わない。2016年禁煙の戦いに挑み、自分に勝ってみようと思います。

高橋 良彰

右か、左か。行くか、戻るか。人生は選択の連続。どちらを選ぶかが勝手だし、何が正解ということはない。恐れることなかれ。その先には結果と次の選択があるだけだ。肉か魚か、どっちだっていいじゃないか。いや待てよ。健康を考えたら魚だよな。でも肉の多幸福感も捨て難いぞ。どうしよう決められない！こちらを立てればこちらが立たず。こちらを立てればこちらが立たず。忠ならんと欲すれば孝ならず、孝ならんと欲すれば忠ならず。進退ここに窮まれりだ。この二律背反の揺らぎ、それを「戦い」と言おう。人生が選択の連続であるならば、然るに生きることをこれすなわち戦いなのである。ライスとナンはどちらがよろしいですか？じゃあ俺ナンで！いやいや待てよ、やっぱりカレーといえばライスだろ。でもナンは家じゃ食わないし。どうしよう決められないよ！背脂の量はどうしますかだって？！普通だ、普通でいいよ。え？多めがオススメ？どうし



高橋良彰 石原善彦
川上寛子 新山悠里 浅野 亨 関 牧子

きました。立場も年齢も性別も違う4人が対等になり、くろーばーをより良い場所にしよう、今日が安全に楽しく過ごせるようにと自分の意見をぶつけ合っていました。

中々そんな事が出来る職場ってないですよね？信頼しあっているからこそ出来る戦いだと思います。今は私も負けじと参戦しています。

時々厳しい意見が返って来る事もあります。受け入れてくれている証拠だと思っています。『戦い』と聞くとネガティブなイメージが沸きますが、こんな戦いなら大歓迎ですよ。今日もこれから戦いが始まります！

< ほ一む職員 >

高橋 和也

自分がみのり福祉会に入社して、途中留学がありましたが、6年という月日が経ちました。今日まで続けてこれたのも、皆様のお力添えがあったからこそと考えております。今まで得た貴重な経験を活かして、これからも頑張っていきたいと思っています。

さて、今回のテーマは「たたかう」です。男は家を出ると7人の敵がいると昔から言われています。家の風呂掃除をしているときに、テレビを見ている嫁に文句を言っているのか？それとも我慢をしてストレス発散で、新しい釣り道具を買って嫁に怒られたほうが良いのか？と家の中にも敵がいる高橋和也です。今回の通信はいつもみたいに面白いお話が一切ないので残念と思っている方が2,3人いるのでこころ辺で楽しいお話を!!

最近、事業所の近くのホームセンターに、サランラップを買いに行ったとき、急に大きいほうぎたくなりトイレの個室へと駆け込みました。そのうち隣の個室にも人が入ってくると、急に「どう？元気？」と隣の個室の彼が話しかけてきました。

もちろん顔も見えない声を聞いた感じだと知り合いの声でもなさそうでしたが、無視をするのも相手に失礼なので「まあ～ぼちぼち元気だよ。」と返事をしました。すると、今度は「へえ～ところで今何してる？」ときたのです。自分は困りました。だってトイレの個室に来るのは普通○○○をしたいからですよね？でも彼が

真剣に話しかけてくるので自分も失礼のないように「何してるって君と同じだよ。」と返しました。なんか変な人に捕まってしまったかと思っていれば隣の彼がこう言いました。「さっきからうちの電話の会話に反応してくるヤツがいるんだよ。」と……え～(汗)今年もこんな感じで、頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお祈りします。チャンチャン♪♪

長戸 由香里

ほ一むに来てからは、「たたかう」は時間です。

ほ一むの洗濯・個人の洗濯・食材買い物・生活消耗品の買い物・食事作り・記録・事務・掃除・庭掃除・支援×5人分です。時間が過ぎるのが早く定時を過ぎている頃が多いです。

急いで片付けて、今度は家の買い物・食事・洗濯・他同じ事を繰り返す為いつも追われているようです。

もう少しゆとりがあればと思いますが、日々頑張っています。

瀬浪 真子

子どもの成長は早いものである。我が息子も中学3年生になり、受験生である。

しかし、受験生とはこんなものでよいのか…。以前、あまりにも勉強が嫌いでまともに机に向かわない息子のことを先輩お母さんたちに相談すると、「大丈夫、受験になったらみんなやるから」と言われたので、時期が来ればやるものだと思っていた。

私自身やれることはやったつもりである。小学5年生から塾に行かせてみたり、叱ったり、時にはおだてたりしてみたがどうしてもダメなのである。

そんな勉強嫌いの息子だが、小学1年生から柔道を習っており、小さいうちは試合でも秒殺で負けることが多かったが、学年が上がるにつれだんだん勝てるようになってきた。中学校でも柔道部に入り、さらに強くなりたい気持ちが出てきたように思う。ストイックに筋トレに励みマッチョな身体を目指して稽古に励んできた。親バカかも

しれないが私は息子の試合を見るのが楽しみで、試合には必ず応援しに行く。高校でも柔道をやりたいということで、柔道部のある学校に進む予定であり、相手にも自分にも勝てるように願っている。

私が戦っていることは…冬になると毎朝布団からなかなか出られない自分と戦っている。一度起きてしまえば大丈夫なのだが、それまでが大変なのである。

なかなか朝起きない利用者さんのことは言えないようなことである。

しかし4月からはさらに早起きしてお弁当作りをすることになるため、弱い自分と戦って息子のこれからのために頑張りたいと思う。

荒木 理恵

自分は、たたかっているのに書く事が無いと思っていた。でも調べて、じっくり考えてみると、毎日がたたかいだらけだった。「たたかう」は、「戦う」と「闘う」の、漢字があり、意味が全く違うことに驚いた。「戦う」は戦争や試合など、物理的にたたかう事。「闘う」は病気や自分の利益のためにたたかう事。

平和の日本は、戦争がなく、大変ありがたいと思う。スポーツの試合などで、戦うことは年1回の職員交流バレーボール大会ぐらいだ。なかなか勝つことはないが…

病気にはならないように闘ってきたい。欲求にはなかなか勝てない。自分に弱いというか、あまいというか…わかってはいるけどやめられないことがたくさんある。

日々、生きていくことは、たたかうことだ。

森 政雄

争いごととは好きでないのも、もっぱら自分との「たたかい」である。

まず、第一に「物欲」とのたたかい。無線機、カメラ、自転車の部品…



瀬浪真子 荒木理恵 森 政雄 高橋和也
長戸由香里 大島芳江

< ひまわり職員 >

伊藤 郁

私が「たたかう」と聞いて頭にまず浮かぶのは「自分の心とのたたかい」です。

昨年も瞬く間のように一年が過ぎてしまいましたが、振り返ると葛藤のない日はなかったように思います。子どものこと、仕事のこと、家のことの中で、ひとつの問題が解決するとまた次の問題が向かってくる。息つく暇もないまま、向き合わなくてはいけない日々が続いています。時には逃げ出したいくなることもあります。でも、ふとした瞬間に「たたかうことがあるのは、幸せなことなのか」という思いが浮かんでくるのです。たたかっている間は、とても苦しかったりもします。でも、たたかいを終えた後に得るものは、もがいた大きさの分、大きくなるのかもしれない。

今日も朝の暗いうちから戦いが始まりました！時に怒り、時に涙し、前に一歩踏み出す勇気が持てない時もありますが、今日も顔を上げて、前を向きます(*~*).

先日、送迎車を運転していると助手席に座るお友達が、私の頭をそつと撫でてくれました。元気のない顔をしてしまっていたのかと反省したのですが、その温かい手から元気をもらい、エネルギーを充電することが出来ました！

我が子からは「毎日、頑張ってるんでしょ！ありがとうございます！ディズニーに行こうね。」と言葉をもらい、笑顔になれる私でした♪

大木 静華

最近は、料理に奮闘中！！得意で好きなことだったら良いのですが、苦手なことだから「たたかう」になるわけですね(+_+)
まだ、作り方の手順を見ながらでない不安で作れないので、クックパッドが見やすいiPadを購入しちゃいました♪
いつかクックパッドを見なくても、パパッと美味しいご飯が作れるようになりたいです！が、まずは料理が好きになれるように努力したいと思います。

それともう一つ、年末年始は肩と背中が痛いと闘っていました。きつと悪霊が憑りついたのだと思い、「早く出ていけ〜」と呪文を唱えていたのですが、どうやらそうではなかったようです。ただの肩こりだったんですね〜。ここのところ毎日、おばあちゃんのように肩と背中に湿布を貼って寝ています。たたかっています。「早く治れ〜」

三好 優哉

今回は、炭水化物と戦います。私は、炭水化物が好きであまり戦いたくないのですが、炭水化物を摂取しすぎてしまうと、今より余計に太ってしまい最近では実年齢より、だいぶ年が増えてみられてしまっています。大好物の米・ラーメン・パンなどの炭水化物を食べないのは体に悪いので、少し控えめにし、なるべく低カロリーのものを食べようと思います。

私にとって炭水化物は強敵になるとは思いますが、負けずに闘っていきたくと思います。

伊関 彩

どんな困難や苦しみにも負けずに日々闘っていきたくです。

畑山 雅子

私の一日は、早朝4:30からの「たたかい」の第1ラウンドが始まる。何と？無理矢理ダイエットさせられているネコの「ゴハンちょうだい。起きてよ」攻撃からである。顔をなめられ、肉球で叩かれながらも30分程やり過ごす。目覚まし鳴り、起きて彼女にエサをあげる。さて…そこから第2ラウンドの「たたかい」が始まる。何と？出勤までに家事を終わらせる時間とのたたかいである。子供の朝食、次男と自分の弁当、夕飯

作り、洗濯、手抜き掃除、ゴミ出し。全て完了でホッと一息。そして出勤。さて…

ひまわりに着き第3ラウンドの「たたかい」が始まる。何と？利用者(子ども達)が帰ってくる。いつも愉快で可愛い子ども達との時間は日々楽しい。そして子ども達を無事に家まで送り届ける。さて…

何とか帰宅し第4ラウンドの「たたかい」が始まる。何と？マシガンのように放たれる娘の一日の出来事トークである。食器を洗いながら、時々ツッコミをいれうまくかわしていく。洗濯物をたたみ明日の準備をしてやっと自分の時間。

さて…そこから最終ラウンドの「たたかい」が始まる。何と？ネコがかまってとやってくる、あの本が読みたい、あのテレビが見たい…しかし睡魔が…永い一日は睡魔とのたたかいに敗れ終わっていく。

成嶋 美雪

みのり通信の今回のテーマが「たたかう」という事で、何かたたかっていることがあるかと考えたら、この仕事をしていることが私のたたかいであると感じた。なぜなら、私は昔から人見知りで人と関わるのが苦手であった。

人と関わらずに出来る仕事はないが、今の仕事よりも人と関わるのが少ない仕事もあったと思う。だが私はその中でも人と関わることの多い仕事を選んだ。

今でもなぜ人と関わるのが苦手なのにこの仕事を選んだのか不思議であるが、それは小学生の頃に同じクラスに障害を持った子がいたからだ。その子がいなければこの仕事に就くことはなかっただろう。

この仕事をしていて悩むことや戸惑うこともあるが、利用者の方の笑顔を見るとこの仕事を選んで良かったと思える。

これからも苦手なことなどたくさん出てくると思うが、苦手なことに負けずたたかっていきたく。



猪木健治 三好優哉 伊藤 郁
成嶋美雪 伊関 彩 大木静華 畑山雅子

猪木 健治

単なる動詞ではない。「攻める、めげ合う。」と理解する。

私にとって、「たたかう。」とは、自分自身の心との葛藤と捉えている。やはり人間は弱いもの。相手は自分自身である。

「これくらいなら出来る。」とか、「ここまでやってみよう。」とか、自分で勝手に限界を決めている。そうではなく、「どこまで出来るか?」「もっと上に行くにはどうすれば良いのか?」など、自分の考えや、行動に疑問を持つことが重要である。日々改善、改革である。但し、答えはない。

むしろ、己への果てしない挑戦である。

自身が立ち止まったり、後ずさりした時点で負けである。

従前のものの見方、捉え方、考え方を換え、自分自身が変化するために「たたかう」

その次に「相手」が存在する。自分を良くしてくれる、関わってくれる方である。

但し、反面教師もいる。どう表現したらよいのか?どう受け取ってくれているのか?自分はどうすれば理解できるのか?等、挙げていけばその内容は無限となる。新たな挑戦である。

人間社会の規範、ルール、気遣い、言葉遣いをも包含し、更なる切磋琢磨を生み出してくれるのが、我が職場を利用いただく方々であり、一緒に目的を果たそうとする仲間たちである。

究極は、「時間とのたたかい。」命は限られている。大事にしたい。

< くろーぱー職員 >

押木 久美子

『破壊は一瞬・建設は死闘』=社会の場での戦いは、信用の積み重ねが大事である。それには、誠実・誠意・真心以外にない。自分がいる、その場で信頼を勝ち取ることだ。その部署で第一人者になることである。」とある著名人の言葉である。

いつも心掛けているつもりであるが、なかなかこれが難しい。小さいことからコツコツと努力していくのかな

い!と思いつつも、短期決戦型の私にはかなりの戦いを日々強いられる。

利用者・職員関係なく、人間同士の信頼を勝ち取るため、信頼にこたえるため、今日もたたかい続けよう。

富彌 真奈美

「たたかう」といえば私はやはりサッカーのことが一番に頭に浮かびました。

昨年は応援しているジェフが史上最底の順位。選手の本気で「闘う」姿が見えないことが多く、応援してもつまらないと思うこともあり。そしてこのオフシーズンには34人中24人が他のチームへ移籍。私が「闘っている」と感じた選手はほとんどいなくなりました。

成長するため自分から出た人、戦力外通告をされた人とジェフを去る理由はそれぞれありますが、私は今年ジェフを応援するか迷ってしまいました。

しかし、逆にジェフに来てくれた選手が沢山います。その選手たちが練習する姿を見るともう大好きなジェフの選手になっていました。今はこれだけ選手が変わるなら何か起こるはず!と期待しています。(一番好きな選手が移籍しなかったのもありますが笑)

私の試合観戦も仕事も全力で!という闘いも始まります。今年も北海道から九州まで!日帰り上等!で頑張ります!

山縣 正典

「たたかう」には次の三つの意味がある。

- ①武器などを用いて相手に勝とうとすること。
- ②互いに力や技を振るって優劣を



富彌真奈美 押木久美子 清水こずえ 山縣正典 黒木美佳

争うこと。③障害を打ち破ろうとして努力すること。

「戦う」は①にあたり、「闘う」は②・③にあたる。

またそれぞれに比喩的な使い方がある。競技や選挙では「戦う」を用い、労使間や社会運動では「闘う」を用いるのが一般的である。と言う事であった。

自分自身、老眼が進み最近目がかすみPCの字など見づらくなり、物忘れもひどくなってきている。

また、体力もなくなりつつある。他の若い職員に叱咤激励されながら、自分は老化と③である闘いをしながら日々仕事をしている。

黒木 美佳

私は寒いのが大嫌いです。毎年冬は洋服を6~7枚ほど着込むくらい寒さに弱いです。

最近寒くなってきましたが、くろーぱーではそんな寒さにも負けずに「公園に行きたい!」「公園に行こうよ~!」「早く早く!」という子どもたちがたくさんいます。「寒いな~」なんて思っている子どもたちはお構いなし。

子どもは何故、寒さに強いのでしょうか?「私も年をとったな~」なんて思いつつも「子どもってすごいな~」と時々不思議に思います。

そんな私も公園に行けば子どもたちと一緒に走ったり、かくれんぼをしたりと子どもたちに負けまいと頑張ります。私には寒いなんて言っている暇はありません。

今日も私は洋服をたくさん着込み、寒さと戦い、そして子どもたちと戦います!!

清水 こずえ

くろーぱーの朝の会議での事。毎回必ず小さな戦いが始まります。戦いの原因は昨日の利用者の事、今日の送迎の事、今日の活動の事など。

初めてこの光景を見た時は驚